

# 工事の進め方を紹介します

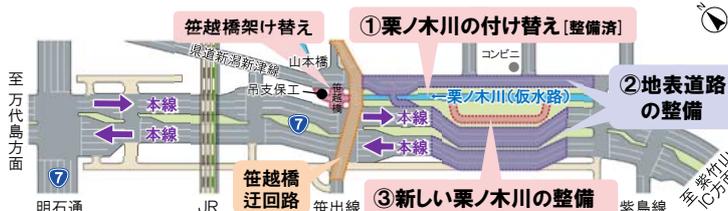
## <各段階での道路の形状>

### 【整備前】

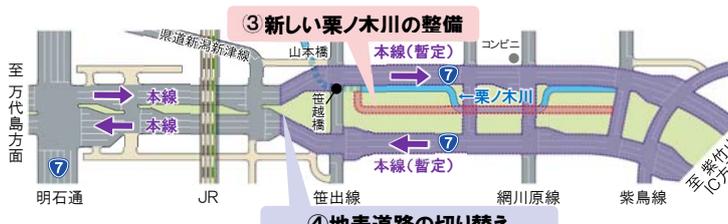
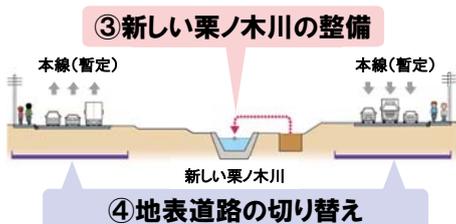


- 栗ノ木バイパスと栗ノ木川の周辺に立体道路、その両脇に地表道路を整備します。
- 栗ノ木バイパス周辺は非常に交通量が多いため、下図のようにできる限り車線数を確保し、道路の切り回しを行いながら工事を進めます。

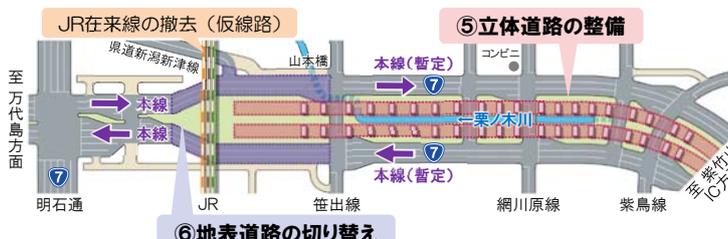
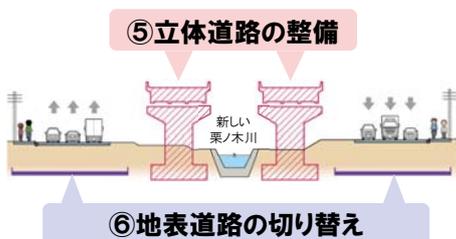
## STEP1 栗ノ木川の付け替え、地表道路の整備



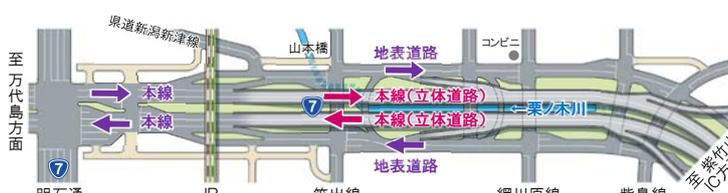
## STEP2 新しい栗ノ木川の完成、地表道路の切り替え



## STEP3 立体道路の整備、地表道路の切り替え



## STEP4 完成 (通過交通は立体道路、生活交通は地表道路へ)



## 【山本橋付近の鉄骨は何のために必要?】

立体道路の整備に向け、笹越橋付近では栗ノ木川の上に道路を通す必要があります。(STEP1からSTEP2への「④地表道路の切り替え」時)

そのため栗ノ木川の上に、鉄筋コンクリートでふたをする工事を行っています。川の上での工事となるため、鉄筋コンクリートが固まるまでは吊って支える必要があります、この方法を「吊支保工」と呼んでいます。

吊支保工で支える鉄筋コンクリート(床版)の重さは、約435トンとなるため鉄骨を使用し、重さに耐えられるようにしています。



工事の様子



万代島ルート

国道7号栗ノ木道路・紫竹山道路  
くりのき通信

かわら版

第78号

編集・発行・お問い合わせ先

国土交通省北陸地方整備局  
新潟国道事務所  
調査課・用地第一課・工務第一課  
TEL(025)244-2159(代表)  
〒950-0912  
新潟市中央区南樋口2-1-65

新潟市土木部道路計画課  
TEL(025)226-3041(直通)  
〒951-8550  
新潟市中央区学校町通  
1番町602番地1

栗ノ木道路・紫竹山道路  
相談窓口開設中!  
【日時】毎週木曜日10時~19時  
(年末年始・祝日は除きます)  
【場所】新潟市中央区鏡が岡